

院内がん登録データを用いた頭頸部癌と重複癌に関する研究

1. 研究の対象

2005年から2016年までの期間に当院で頭頸部癌と診断された方

2. 研究目的・方法

1. 目的

頭頸部癌と食道癌の重複が多い事については以前より知られているが、これらの癌は若年者での重複をしばしば経験する。今回、頭頸部癌の発見時の年齢とその後の重複癌の関連を評価するため、がん登録データによって得られた統計情報を用いて解析を行う。

2. 方法

2005年から2016年までの期間に当院で頭頸部癌と診断され、院内がん登録データに登録されている症例を対象にした後ろ向き研究。癌の発生を食道、肺、食道と肺以外の他臓器の3部位に分け、各部位毎に初回に指摘された病変をイベントとして、院内がん登録データから重複癌発生の有無や部位と年齢との関係について解析を行う。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報:カルテ番号、院内がん登録データ情報、等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

大阪国際がんセンター 消化管内科 主任部長 石原 立

住所:〒541-8567 大阪府中央区大手前3-1-69

電話:06-6945-1181

研究責任者: 消化管内科 主任部長 石原 立

以上